

平成30年6月20日
政策統括官(国土・土地、国会等移転)付

誰もが移動しやすい東京2020大会の実現を後押し

～日本武道館周辺等のバリアフリー情報をオープン化！ 民間アプリ開発促進～

東京オリンピック・パラリンピック等競技大会(以下、東京2020大会)の競技会場周辺エリアにおける歩道の段差や幅員等の情報を、国土交通省でデータ化して公開します。

国土交通省では、ユニバーサル社会の構築に向けて、障害者(車いす使用者等)や高齢者の方がストレス無く通行できるルートスマートフォンを通じて案内する等、ICTを活用した歩行者移動支援サービスの普及展開を推進しています。

2020年のサービス実現に向けて、東京2020大会の競技会場周辺エリアにおいて、歩道の段差、幅員、勾配等の歩行空間や競技会場、鉄道駅、区役所等の公共施設のバリアフリーに関するデータの整備を進めており、2017年度は日本武道館や皇居外苑等を含むエリアでデータを作成しました(別添)。

引き続き、他のエリアにおいてもバリアフリー情報のオープンデータ化を一層推進していくとともに、民間事業者等によるサービス提供を後押ししていきます。

1. データの整備エリア

市区町村	競技会場	開催競技(予定)	
		オリンピック	パラリンピック
千代田区・中央区	日本武道館	柔道、空手	柔道
	皇居外苑	陸上競技(競歩)	—
	東京国際フォーラム	ウェイトリフティング	パラパワーリフティング

2. データの公開先

サイト名	URL
歩行者移動支援サービスに関するデータサイト (国土交通省政策統括官付)	https://www.hokoukukan.go.jp/top.html

※ DATA.GO.JP(<http://www.data.go.jp/>)、G空間情報センター(https://www.geospatial.jp/gp_front/)からも、公開いたします。

<問合せ先>

国土交通省 政策統括官付 小川、原田

TEL:(代表)03-5253-8111(内線 53102、53115) / (直通)03-5253-8794 FAX:03-5253-1675